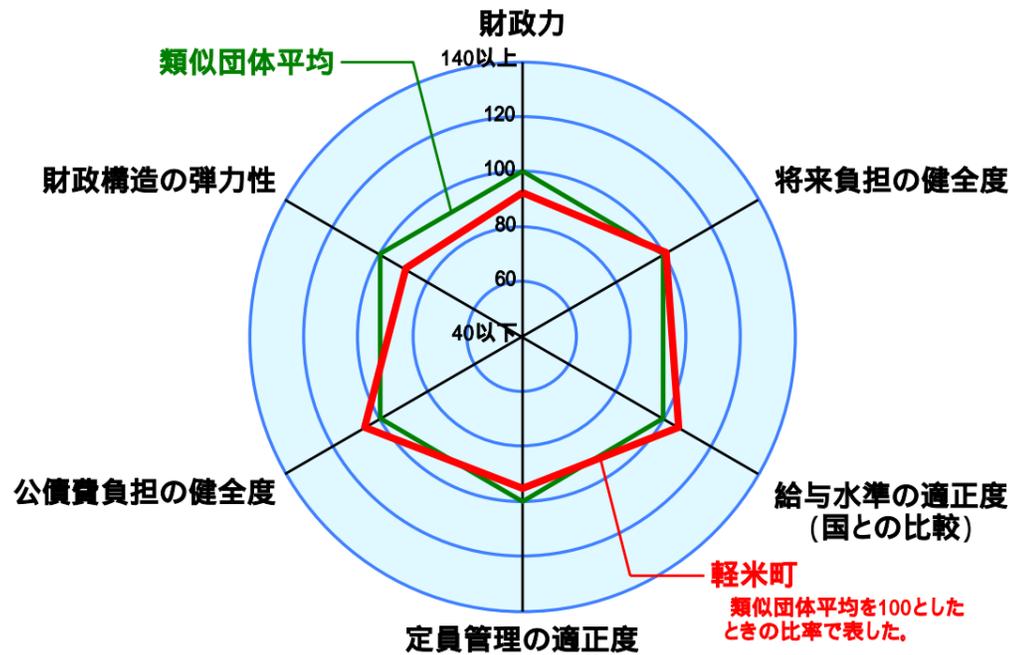
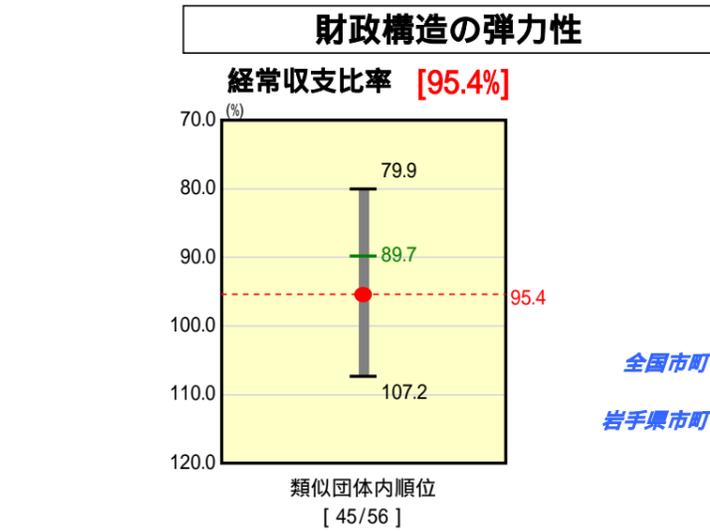
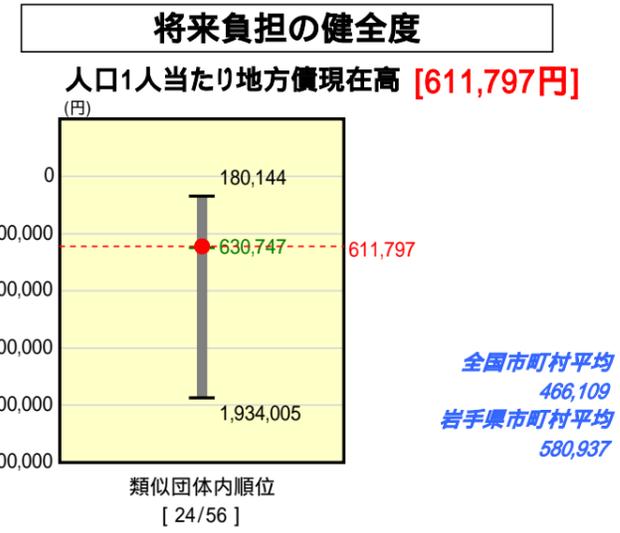
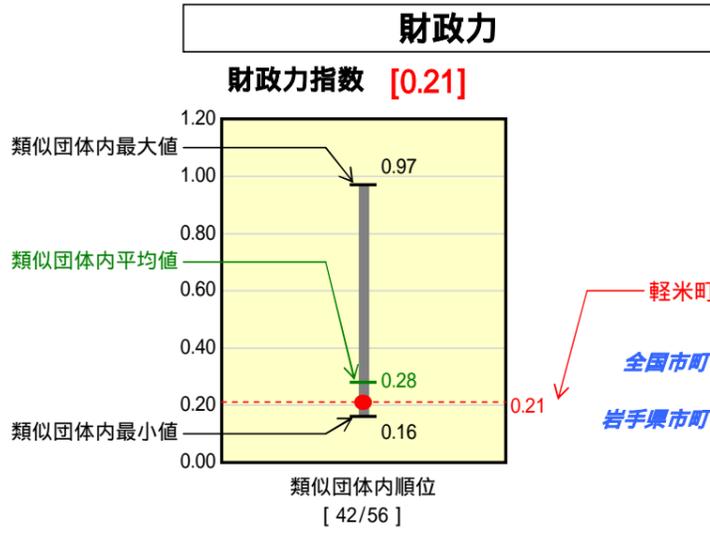


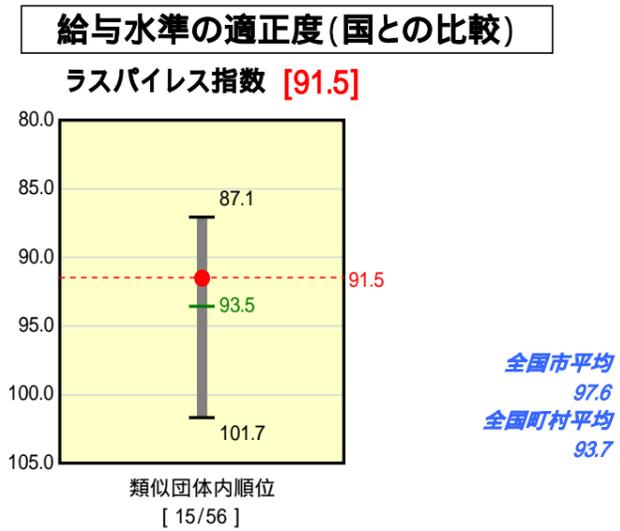
市町村財政比較分析表(平成16年度決算)

岩手県 軽米町

人口	11,715人(H17.3.31現在)
面積	245.74 km ²
歳入総額	6,414,163千円
歳出総額	6,259,060千円
実質収支	145,540千円



類似団体とは、人口および産業構造等により全国の市町村を88のグループに分類した結果、当該団体と同じグループに属する団体を言う。



分析欄

【財政力指数】 人口の減少や全国平均を大きく上回る高齢化比率(16年度末28.9%)に加え、町内に中心となる産業がないこと等により、財政基盤が弱く、類似団体平均を下回っている。組織の見直し(9課1室54係体制から6課18グループ体制)、歳出の徹底的な見直し(平成18年度までに経常経費4億円の削減(平成14年度決算対比))と軽米町総合発展計画に沿った施策の重点化の両立に努め、活力あるまちづくりを展開しつつ、行政の効率化に努めることにより、財政の健全化を図る。

【経常収支比率】 行政改革による効果が、一般財源である地方税の伸び悩みや地方交付税の削減に追いつかず比率は年々悪化(対前年比5.2%上昇)しており、類似団体平均を上回っている。人件費に係るものが34.6%と高い水準にあることから、定員適正化計画に基づき、退職者不補充等により職員数の減(平成16年度から平成20年度の5年間で25人)や特殊勤務手当等の見直しなど行政改革への取り組みを通じて経常経費の削減に努める。

【起債制限比率】 過去からの起債抑制策により類似団体平均を下回っており、今後も適量・適切な事業実施により、引き続き水準を抑える。

【人口1人あたり地方債残高】 近年大規模事業が少なかったため、現在のところ類似団体平均とほぼ同額となっているが、18年度から統合晴山小学校の建設事業を予定しており、新規の地方債発行(500百万円)が見込まれる。このことから、他事業における地方債発行の抑制等により、類似団体平均を上回ることがないよう努める。

【ラスパイレス指数】 特別昇給の抑制により、類似団体平均を下回っている。

【人口1,000人あたり職員数】 へき地保育所等を多く配置しているほか、直営の特別養護老人ホームがあるため、類似団体

